

浜松市議会議員

田口 章 後援会
だより

お気軽にどうぞ
昼 053 - 447 - 3820
夜 053 - 440 - 7100

平成 20 年 5 月 1 日

創ろう！元気な浜松

皐月晴れ ラッパの音も 元気よく

浜松まつりの威勢のいいラッパが鳴り響いています。3～5日は、私も、中田島で楽しく汗をかきたいと思います。

昨年5月に浜松市議会議員になり、ちょうど1年が経過しました。この間の活動を振り返りますと、まだまだ一人前とはいえません。2年目を迎えた今、初心者マークをはずし、しっかりとハンドルを持って力強く進みたいと思います。

さて、4月は“勉強月間”と位置づけ、各種研修会や講演会などを、積極的に聞きに行きました。内容はブログで報告していますが、今月号では、それらの内容をピックアップして、簡単にご報告します。



4/11(金) 第4回全国自治体議会改革推進シンポジウム(桑名市)

「議会改革」は行財政改革と並んで、進めなくてはいけない喫緊の課題です。「古いモ」を見たければ、「博物館」が「議会」へ行け」と皮肉をいわれるくらいです(笑)。

その議会改革の先進地、三重県で行われたのがこのシンポです。基調講演は片山善博 前鳥取県知事。歯に衣着せぬ物言いで今の議会の弱点をズバッと指摘されました。

議会の役割は「議論」と「チェック」、そして「議員立法」。特に「税財政が基本だが、歳入への関心が低い」と、痛いところをつかれました。

<詳しくはブログをご覧ください>

http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/2008/04/post_39de.html

4/16(水) 慶応義塾議員連盟 記念講演会 (東京都 慶應義塾大学)

24年ぶりに母校に足を踏み入れました。懐かしい学舎や学食をブラリと散策しましたが、最近留学生が多いんですね～。

…それはともかく、記念講演は、慶応義塾大学教授の浅野史郎 前宮城県知事でした。教授からはいきなり「市議会がなくなって市民が困るんですか？」とキビしい質問。「議会の役割は“政策立案”」。「“政策立案”しない議会に存在意義はない」と、一刀両断されました。

<詳しくはブログをご覧ください>

http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/2008/04/post_3d8b.html



4/23(水)～24(木) 富士政治大学校 政治専科 (御殿場市)

この講座を運営している「富士社会教育センター」には、これまでも政治研修でお世話になってきているのですが、今回、「初心に帰る」意味を含めて勉強してきました。

初日の講義は夜の9時までみっちりと行われ、2日目は講義の他に、他の議員との情報交換やベテラン議員の活動事例報告なども聞き、新たな取り組みテーマをたっぷりいただくことができました。



講座の中から2点報告します。

「魅力あるまちづくり」

前矢祭町長 根本 良一 氏
矢祭町は、昨年視察に行きました。合併をせず、生き残りをかけた、さまざまな改革事例を、浜松でも参考にしたいと思っています。

今回、念願かなって、矢祭改革の仕掛け人である根本氏のお話を聞くことができました。

以前の視察で、私は、「矢祭改革」には2つのポイントがあると思っていました。それは「職員の意識改革」と「住民協働」です。要は「人」です。

根本氏のお話からは、「『本気だ』と示すこと」「『改革の先にあるもの』を示すこと」の大切さがうかがえました。「人」を動かすには、やはりリーダーシップが大切ですね。朴訥な語りの中に、強い「信念」を感じました。

「地域主権型道州制」 内閣府道州制ビジョン懇談会座長 江口克彦 氏
行政改革の切り札的存在の「道州制」。しかし理解が深まっていないのが現実です。ややもすると“区割り”ばかりが議論されますが、それより先に、制度そのものをしっかりと理解することが大事です。

江口氏の指摘は明確です。「“中央集権”が諸悪の根源」。「“地方分権”は“中央集権”のままでもできてしまう」。「これからは“地方分権”でなく“地域主権”だ！」・・・と、明治維新以来の中央集権国家の構造を変えなければ、「20年後の日本は“限界集落”ならぬ、“限界都市”だらけになる」とも。

また“地域主権型道州制”は、「地域を元気にするのが目的」であり、「“行財政改革”は道州制の目的ではなく、結果」というのが、氏の主張です。

簡単にいえば、「憲法など基本的法律や、外交、防衛、経済政策」は、中央でつかさどり、「課税自主権や諸制度」は、地域ごとに特色を活かして決めるという制度です。47都道府県を単に10程度に再編するのは、統治の仕組みが違います。

ヨーロッパ諸国が通貨統合によりEUをつくりましたが、イメージ的には、EUを考えてもらえばわかりやすいかもしれませんね。

道州制ビジョン懇談会は3月に中間報告を出し、2018年までの完全移行を提言しています。この国のカタチを変えることになるか？残された時間はあまり長くありません。

4月の主な活動

- 01(火) 入野地区自治会長会議
- 04(金) 春の交通安全運動街頭広報
静岡市議との情報交換会
- 05(土) 入野保育園入園式
- 06(日) 自治会総会
- 07(月) 入野小・入野中 入学式
放課後児童会入会式
- 09(水) 西区役所・議員懇談会
- 11(金) 議会改革推進シンポジウム(三重)
- 13(日) 自治会総会
- 16(水) 浅野史郎氏(元宮城県知事)講演会
- 18(金) 地域活性化特別委員会傍聴
岡本護静岡県議後援会総会
- 21(月) 新人議員研修会
- 23(水) 富士政治大学校 政治専科
～24(木) 集中講座
- 27(日) 浜松地区メーデー
入野地区社協総会
- 29(火) 市民講座「にっぽん人の心を磨く」

5月の主な予定

- 02(金) 入野地区組团结式
- 03(土) 浜松まつり
～05(月)
- 08(木) 入野地区自治会連合会総会
- 12(月) 環境経済委員会
- 14(水) 堀留川を考える会
- 15(木) 全員協議会
- 16(金) 健全育成会 常任理事会
- 17(土) 入野地区 地域団体連絡会
- 18(日) 入野地区社協 ふれあい昼食会
- 21(水) 活動報告会(彦尾老人クラブ)
連合浜松との意見交換会
- 22(木) 全員協議会・本会議
- 23(金) 研修会(法令実務)
- 25(日) 講演会「日本の政治を考える」
- 28(水) 教職員組合地域集会

【編集後記】5月号はA4簡略版にしました。22日から5月定例会が始まりますが、新たな議会人事もありそうなので、議会報告を中心に、5月中にもう一度発行したいと思っています。今月も“勉強月間”として、いくつかの研修を予定しています。早くアウトプットを出せるように努力します。(章)